

## 中学卒業式（2025.3.16）

本校では3月15日まで学年末考査が実施され、高校ではこの日の試験終了後に終業式を行って、各クラスでの終礼の後解散となり、高校生諸君の多くはこの日のうちに帰省します。寮生や下宿生は翌日朝までは寮・下宿にいてかまいません。また一部の生徒は合宿のため、あと数日学校に留まります。

一方中学は、翌3月16日に卒業式を行うため、この日まで全生徒を残します。義務教育の終わりという節目は大切であり、多くの親御さんにお集まりいただいて、卒業式を挙ります。

10時ちょうど、ビューグルーズ（本校吹奏楽部）の奏でる「青春の輝き」のメロディーが流れる中、卒業生が入場します。3年前にはまだ小さく可愛らしかった生徒たちが、大きくなり、引き締まった顔立ちで入って来ました。

全員で「ラ・サール讃歌」を歌い、生徒会長の安方君が聖書を朗読し、そのあとに卒業証書が授与されました。担任により各クラス全員の名前が読み上げられ、生徒はその場で元気に返事をして起立します。ひとつクラスの読み上げが終わると、代表が登壇し、校長がその生徒の卒業証書を日本語と英語で読み上げ、クラス全員の証書と合わせて代表に授与します。4クラスとも、代表の所作は立派なもので、この3年間の成長が感じられました。

その後の校長式辞、PTA会長による祝辞では、卒業生への温かい励ましの言葉が贈られました。生徒諸君は皆顔を上げて、その言葉を真剣に受け止めていました。

最後に全員で讃美歌「かみともにいまして」を歌い、約1時間で卒業式はお開きとなりました。その後3年生と保護者は教室に移動し、1・2年生は会場に残って終業式に臨みます。

例年ですと中3生徒・保護者はまっすぐ教室に向かいますが、今年は生徒有志の発案で、中学中庭で全員で記念写真を撮ることになりました。それまで時折雨がぱらついていた空は晴れ、そこでみな笑顔で写真に収まります。やがて会場から出てこられた多くの親御さんも一緒になって記念撮影をしましたが、これがことのほか盛り上がりました。さらに、これまた生徒有志の発案ですが、その場でレミオロメンの「3月9日」を大合唱して、一体感と感動が広がりました。

おかげさまで、とても明るく、温かみのある卒業式になりました。

